

「好奇心や出会いを大事にしなが
広い視野を持ち続けたい」

池田 早希 さん

銀行員

いけだ さき



3 Saki Ikeda

スキー # 接客業
英会話 # フロアホッケー

profile
1991年生まれ。中野市東町在住。銀行で事務を担当。大学時代は蚤の糸=タンバク質を研究し、「基礎スキー」というちょっとマイナーな競技に没頭していた。元理系女子のスキーヤー。スキー検定1級を目指し、冬の週末はスキーに通う。

「3RD CAFE&MORE」にて撮影。「家だけ、職場だけじゃなく、いろいろな居場所が持っているのがうれしい」。大学時代から愛用するウェアと共に

接客業をやりたい、と銀行員になった池田早希さん。銀行を選んだのは、就職活動時、たまたま担当してくれた窓口の方の接客に感動したから。思いは叶って、現在はそこの銀行に就職し、「先輩のようにになりたい」という目標に向かって着実に進んでいる。生まれも育ちも中野市で、須坂高校から信州大学へ進学。1年生のときは松本市、2年生からは上田市で暮らし、卒業後は中野市に戻った。大学時代は学校総合優勝を目指してスキーに没頭。スキーの魅力は、「山の上から見下ろす町の風景や遠い山々を望む見晴らしなど、自然を思い切り味わえること」と教えてくれた。

子どものころから絶対県外に出よう、と思っていたのに、高校のとき通っていた塾の先生がきっかけで信州大学入路を決めた。「県外出身の先輩たちに、長野は自然に恵まれた素晴らしい環境であることを教えてもらい、地元を楽しむ方を再発見できました。とくに中野市は、農作業体験をやってみようと言っていると、皆さん



左 / 「社会人になってからも、いろいろな方に誘っていただきスキーができることが幸せです」
右 / マラソンや農業支援など多彩な趣味を持つ。夏の楽しみはフェス!



気軽に「おいでよ」と言ってくださるところもすごいと思います」
フロアホッケーチームに所属したり、英会話のスキルを窓口業務で活かしたりと活躍の場が広い池田さん。「中野市は食材や地酒など、地域資源が豊富なので、これから海外から訪れる方が増え、それぞれの文化が混ざり合ったら、さらに面白くなりそうです」。

Schedule

みんなでお店の掃除、準備等、社食の手作りごはん、窓口業務・勉強会等、夕食、入浴、ドラマ鑑賞など

平日	00:00 睡眠	6:57-7:30 起床	7:30-8:30 通勤	8:30-12:00 仕事	12:00-13:00 昼食	13:00-17:00 仕事	17:00 終了	20:30 帰宅	23:00-24:00 睡眠
	身支度・朝食(必ず!)		洗濯・掃除(休日はずりゃってスッキリ!)		窓口に業務・内部事務等				
休日	00:00 睡眠	8:30 起床	9:30-10:30 朝食	10:30-20:00 スキー、温泉、ごはん、英会話など。疲れていたらゆっくり休む	20:00 帰宅	23:00-24:00 睡眠			
				入浴、ストレッチなど					

銀行に入ったからは幅広く学びたいので、融資の勉強も始めました。現在勤務する飯山支店には海外のお客様が多く来店するので、英語を話す担当を積極的に受けています。だんだん話せるようになってきて面白いです。



2 Takumi Tsuchiya

土屋 匠 さん

団体職員

つちや たくみ

サーフィン # スノーボード
健康第一 # 中野市といえばブドウ

profile
1989年生まれ。中野市一本木在住。大学時代は神奈川県で過ごす。友だちに誘われ、20代はじめにサーフィンと出会う。帰郷後は農業系団体の販売部署で働き、休日といえばサーフィン。真冬はスノーボード。

「仕事も生活もきちんとしながら
やりたいことをやる環境を整えたい」

三世代で暮らす自宅にて撮影。「かっこよく楽しく生きたいという思いは誰にも負けないかな。負けず嫌いなんで(笑)。僕の趣味から言えば、中野市は山も海も近い最高の立地です!」

大学卒業後はUターンし、農業が盛んな中野市だからこそ、と農業関係の職場に就職した土屋匠さん。ブドウの販売を担当し、4年目になる。中野市は巨峰生産量が国内トップクラスで、近年人気のシャインマスカットでは、全国でもいち早く産地のブランド化を成功させた。

「農家の後継者不足が心配されていますが、中野市のブドウ農家さんには20代がいらっしゃるの、同世代の生産者さんと話すのは刺激になります」。日本農業大賞を受賞したり、アジアへの輸出が増えていることから、中野市の農業、特にブドウは品質レベルが高く人気の果樹だ。

土屋さんに出会って初めて、中野市にもサーファーがいると知った。海なし県なのに、なぜサーフィンにのめり込んだのだろうか? 「サーフィンは難しいんです。立つて波に乗れるようになるまで2年くらいかかりました。いろいろなスポーツをやってきましたが、サーフィンが一番長いんです。8年経つてようやく乗れるようになってきて面白くなりました」。



左 / 量販店のバイヤーさんと値段を交渉したり、共選所のパートさんを取りまとめたり、仕事は多岐にわたる
右 / 年中サーフィンで海通い。真冬だけはスノーボードに。夏場はサーフィンに行ってエクストリーム出版社(注)する日も!

「ぜか海の雰囲気が好きで、曇りでも雨でも、波さえあれば行きます」
残業がほばない職場で、夕食後の時間は資格の勉強にも活用している。「いつか地元に戻元できるようなりたい、という思いがあるんです。そのためにも、いまの自分に足りない力を身につけていきたいと思っています」。

(注) 早朝から海や山でアクティビティを楽しんでから会社に行くこと

Schedule

平日	0:00 睡眠	3:00 起床	6:30 帰宅(エクストリーム出版社)	資格の勉強・動画でサーフィンの勉強など	17:30 帰宅	22:30 就寝
		身支度・朝食(必ず!)		通勤		
休日	0:00 睡眠	5:00 起床	6:30 移動	サーフィン(真冬はスノーボード)	18:30 移動	22:00 就寝
			朝食など		夕食・入浴	

定時で帰る、とみんなで決めているので、めっちゃ集中して仕事します。仕事にしろ何にしろ、自分の能力を発揮するには身体が大切だと思っているので、食べるものと寝る時間には気をつけています。